

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和02年12月11日

計画の名称	伊丹市における安全・安心な公園づくり（防災・安全）													
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）												重点配分対象の該当	
交付対象	伊丹市													
計画の目標	伊丹市公園施設長寿命化計画に基づき適切に維持管理されている公園施設の改築・更新を実施し、公園施設の維持管理に係るトータルコストの低減を図る。併せて公園利用者の安全・安心を確保するため、老朽化が進み緊急的に改築・更新が必要な施設の改築・更新を実施する。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		204	A	204	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3	R5	R7
1	伊丹市公園施設長寿命化計画を遂行し、令和7年度までに、改築・更新した公園施設の割合を0% 100%に増加させる。 改築・更新が完了した施設/令和7年度までに改築・更新が必要な施設			
		0%	51%	100%
2	伊丹市公園施設長寿命化計画を遂行し、令和7年度までに、改築・更新した公園施設の割合を0% 100%に増加させる。 改築・更新が完了した施設/令和7年度までに改築・更新が必要な施設			
		0%	79%	100%
3	平成28年度に策定した公園施設長寿命化計画の変更を実施する。 安全で安心して利用できる公園施設の長寿命化計画策定率を計測する。 （長寿命化計画策定率）＝（目標年次における長寿命化計画策定済の公園施設数）／（令和7年度末までの策定を目標とする公園施設数）			
		0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	伊丹市	直接	伊丹市	-	-	伊丹市公園施設長寿命化 対策事業	公園施設改築更新 N=6公園	伊丹市						87		策定済	
	A12-002	公園	一般	伊丹市	直接	伊丹市	-	-	伊丹市公園施設長寿命化 対策事業（ 5 か年老朽）	健全度D判定等の緊要な対応 が必要な公園施設の改築 N=1 4公園	伊丹市						68		策定済	
	A12-003	公園	一般	伊丹市	直接	伊丹市	-	-	伊丹市公園施設長寿命化 計画策定調査	公園施設長寿命化計画の変更	伊丹市						49		-	
												小計						204		
											合計						204			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	
配分額 (a)	14	19	71	47	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	14	19	71	47	
前年度からの繰越額 (d)	0	9	19	55	
支払済額 (e)	5	9	35	63	
翌年度繰越額 (f)	9	19	55	39	
うち未契約繰越額(g)	1	19	31	31	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	7.14	67.85	34.44	30.39	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由		令和5年2月内示であったため	令和6年2月内示であったため	令和7年2月内示であったため	

事前評価チェックシート

計画の名称：伊丹市における安全・安心な公園づくり（防災・安全）

事前評価		チェック欄
Ⅰ．目標の妥当性		
関係法令等との適合等 1) 目標が関係法令等の目的と適合している。		○
Ⅰ．目標の妥当性		
関係法令等との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。		○
Ⅰ．目標の妥当性		
地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえて目標が設定されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。		○
Ⅱ．計画の効果・効率性		
事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。		○
Ⅰ．目標の妥当性		
地元の機運 1) 住民・民間事業者等と連携して計画を策定している。		○
Ⅲ．計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。		○
Ⅲ．計画の実現可能性		
円滑な事業執行の環境 2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。		○

